

- 1 日時場所 令和5年6月30日（金）9時30分開会  
南魚沼市民会館 会議室研修室
- 2 出席者  
委員：岡村秀康教育長、西野仁委員、角谷正雄委員、須藤文子委員、川島亜紀子委員  
事務局：片桐教育部長、関学校教育課長、西潟社会教育課長、吉田生涯スポーツ課長、山田子ども・若者相談支援センター長、小林図書センター長、小島管理指導主事、南雲管理指導主事、近藤指導主事、種村教育相談指導主事、中村指導主事、青木学校庶務主幹、山田施設主幹、林学校指導係長

### 3 議題

#### 日程第1 **会議録署名委員の指名について** 角谷正雄委員、須藤文子委員

#### 日程第2 **教育長及び事務局諸報告**

- (教育長) (日程2ページ、教育長及び事務局諸報告のとおり)
- (川島委員) 海外派遣事前研修会の開催回数と内容を教えてもらいたい。
- (学教課長) 事前研修会は、全4回を予定している。第1回は5月28日に実施。顔合わせとして、自己紹介と海外派遣へ参加することについての目標等の発表。第2回は6月25日に実施。ALTも参加し、英会話とアメリカの歴史等についての研修を行った。7月9日に第3回として、派遣生以外の同行者の顔合わせと最終スケジュールの共有を行う予定。第4回については、7月28日に開催するイングリッシュ・ビレッジに派遣生は全員参加とし、その後保護者も参集したうえで最後のミーティングを行うこととしている。
- (川島委員) 派遣生達は、自分がどういう思いで参加するのかということを、しっかりと考えて研修を受けてもらいたい。
- (須藤委員) 派遣生達は目的をもって参加していると思うが、実際に研修が始まってからの派遣生達の様子を教えてもらいたい。気持ちの動揺や不安感等は感じられないか。
- (教育部長) 参加目的は人それぞれだが、海外派遣で何かを掴んできたいという思いは全員持っている。第1回事前研修会時に、4回の事前研修だけでは自分の目的を明確にすることは難しいと思うので、自分で事前学習する機会が大切だと伝えている。派遣生達は不安もあると思うが、非常に前向きな生徒達ばかりなので、自分達の目的に合った行動がとれると考えている。
- (角谷委員) 学区再編の状況について教えてもらいたい。
- (学教課長) 検討委員会は、第7回まで終了しており、7月3日に第8回学区再編等検討委員会を予定している。それぞれの地区ごとで、どのように学校の配置を行えば適正規模を満たせるのか、第6回以降は大和地区について議論を行っている。適正規模を検討する際に、人口推計に基づいて、約30年後まで推計を行い委員へ提示していたが、令和4年度の出生数の確定後に確認したところ、5年くらい早いスピードで子どもが減っていることがわかった。同資料を修正後、想定よりも早くなっている旨を委員へ提示したうえで議論を行っている。今後、ほかの地域、地区の検討モデルケースになると考えているため、丁寧に進めている状況である。
- (西野委員) 大和地区からという話だが、その地区という考え方を市として考え直さないといけない時期にきているのではないか。

(学教課長) 大和中学校区として検討している。様々なニーズに対応していく必要はあると考えている。今後深掘りしていく予定である。

### 日程第3 管理指導主事等からの報告

(南雲管理) (令和4年度のいじめ・不登校について、当日配付資料を説明)

不登校児童生徒については、南魚沼市の大きな課題として取り組まなければならないと認識している。中越地区大会が開催された。生徒達は活躍している。

(小島管理) 6月は多くの学校で修学旅行が行われた。また、各学校では第1回目の学校運営協議会が開催されている。夏休み前に、保護者へ向けて働き方改革についての文書を配付予定。

(近藤主事) 6月から就学相談が本格的に始まった。ガイドラインに沿って進めており、保育園や小・中学校のインクル推進室、保健課等とチームを組み合わせながら、保護者への丁寧な説明を行っている。

(種村主事) 教育相談のため、5月末より特別支援教育指導主事と学校訪問を行った。

(中村主事) 6月に入り、本格的に各種訪問、研修講座で各校の支援をしている。今年度は、読む力育成に向けた授業づくり講座として、計5回の研修講座を計画した。

(須藤委員) 教職員の働き方改革について、校長会などで課題等が出ているか。

(小島管理) 事務局が在席中にそういった話はないが、退席後には話し合いが行われているのではないかと推測する。時間外勤務調査では、南魚沼市は県の平均よりかなり多いという結果が出ている。なかなか時間外勤務が減らない現状で、各校も悩んでいると思う。相談に乗っていききたい。

(南雲管理) 中学校では、部活動が大きな長時間勤務の要因になっているので、部活動改革ガイドラインを提示し、部活動改革を進めている。その他にも工夫をして、放課後の時間を確保しながら、先生方が事務作業を勤務時間内、あるいは、それに近いところで終わるように努力している。

(西野委員) 全てを学校で抱え込むのではなく、学校で何が出来るかを校長会で話し合ってもらいたい。

(角谷委員) 6月29日のオンライン会議に参加した。コミュニティ・スクールの議題では、教職員の課題と地域の課題を話し合うことが大事だという話があった。

### 日程第4 第23号議案 令和5年度南魚沼市学齢児童生徒の就学援助認定の可否について(資料は当日配付回収)

(庶務主幹) (当日配付資料説明)

(川島委員) (2)の基準についても、以前から記載されていたか。

(庶務主幹) 以前から記載されていた。

(川島委員) 誰が決定するのか。

(学教課長) 最終的には教育委員会で決めている。

(西野委員) この認定基準は、市の基準か。基準の中に「悪い」という言葉があるが、人権としてどうなのか。今後検討していただきたい。

(学教課長) 他市の状況や、国の基準等を確認し対応する。

### 日程第5 第9号報告 南魚沼市青少年問題協議会委員の任命について

(社教課長) (日程5ページ、南魚沼市青少年問題協議会委員の任命について資料説明)

(角谷委員) 委員の中に、児童相談所の職員がいなくてもいいのか。

(社教課長) 入っていない。この会のあり方については、今年度検討する予定としている。

(西野委員) 青少年が集まりやすい、スポーツ施設、商業施設というようなどころがある程度含

まれてこないと、見えにくいところがあるという気がした。

(社教課長) 以前は、パトロール指導委員会がパトロールしていたが、ここ数年はそういった場所にほとんど人がいない状況が増えていたため、令和3年度でパトロール活動を終了した。

(角谷委員) 現在は、スマホ等の犯罪が多くなってきている。そういう情報も取り入れて検討してもらいたい。

#### 日程第6 **第10号報告 教育財産等の使用許可について**

(施設主幹) (日程6ページ、教育財産等の使用許可について資料説明)

質疑なし

#### 日程第7 **第11号報告 令和5年度南魚沼市学齢児童生徒の就学援助認定の可否について(帰国予定者)(資料は当日配付回収)**

(庶務主幹) (当日配付資料説明)

質疑なし

#### 日程第8 **その他**

##### (1) **子ども・若者相談支援センターの相談等状況について(4、5月分)**

(子若センター長) (日程16ページ、4、5月分相談等状況について資料説明)

(須藤委員) 多くの体験活動を実施していることに感謝する。

##### (2) **家庭教育支援事業実施状況(4、5月分)**

(社教課長) (日程20ページ、4、5月分家庭教育支援事業実施状況について資料説明)

(川島委員) 浦佐小学校4月が52名とあり、5月は2名となっている。数値は間違っていないか。

(社教課長) 確認し、次回報告する。

(須藤委員) 新型コロナウイルス感染症の緩和は5月からなので、4月に増加したのは何か理由があるかと思ったのだが。

(社教課長) 確認し、次回報告する。

##### (3) **学校・地域の連携促進事業実施状況(4、5月分)**

(学教課長) (日程22ページ、4、5月分学校・地域の連携促進事業実施状況について資料説明)

質疑なし

##### (4) **図書センター令和4年度実績報告**

(図書センター長) (日程24ページ、図書センター令和4年度実績報告について資料説明)

質疑なし

##### (5) **その他**

(教育長) 今後の日程について、次回教育委員会は7月24日(月)午後1時15分から市民会館で行う。第7回教育委員会は、8月29日(火)午前9時30分から市民会館で行う。以上をもって、第5回教育委員会を閉会とする。

11時32分閉議閉会